

## 《工事等の写真撮影のポイント》

指定した工事写真等の撮影ポイントは下表のとおりです。構図等は、現場の作業状況に応じて柔軟に対応すること。※撮影ポイントは、補助金交付の必須条件です。

### 1. 単独処理浄化槽又は汲取り便槽からの転換及び撤去補助金の交付を受ける場合

NO.	作業項目等	必須条件（※注意事項）
1	着工前写真(補助金交付申請時に添付)	・周囲の状況と単独処理浄化槽又は汲み取り便槽の位置が判明できるよう撮影
2	撤去状況	・周囲状況を含め、作業状況を撮影 (※黒板に撮影日を記入すること)
3	完了写真	・周囲の状況と、新たに設置する合併処理浄化槽との位置関係が判明できるよう撮影 (※黒板に撮影日を記入すること)

### 2. 一般的な工事の場合

NO.	作業項目等	必須条件（※注意事項）
1	着工前写真	・浄化槽設備士が正面を向き標識板を掲げ、設置位置を示し、周囲の状況が把握できるよう撮影
2	※ 掘削状況	オープンカット工法 ・周囲状況を含め、作業状況を撮影
※		山土留工法 オープンカット工法が困難な場合 ・周囲状況を含め、作業状況を撮影 (※掘削深が深く軟弱地盤、敷地が狭い場合等)
※		水替え工法 湧水がある場合 ・周囲状況を含め、作業状況を撮影 (釜場を設けて水中ポンプで排水)
3	掘削完了	・掘削寸法(縦幅、横幅等)を測定器具を用い示し、全景を撮影(※床掘面が乱れていないこと)
4	基礎碎石転圧状況	・ランマ等で転圧している状況を撮影
5	基礎碎石厚さ検測	一般部・駐車場 ・碎石厚さ150mm以上、測定器具を用いて撮影 (※土質状況に応じ沈下が生じないように考慮のこと)
6	基礎配筋状況	一般部 ・型枠と配筋状況(スペーサーブロック)を撮影 ・D-10 @200以内、測定器具等を用いて撮影
※		駐車場 ・型枠と配筋状況(スペーサーブロック)を撮影 ・D-13 @200以内、測定器具等を用いて撮影
7	基礎コンクリート厚検測	一般部 ・コンクリート厚さ100mm以上、測定器具を用い撮影
※		駐車場 ・コンクリート厚さ150mm以上、測定器具を用い撮影
8	基礎コンクリート打設完了	・縦幅、横幅を測定器具を用い示し、全景を撮影
9	浄化槽搬入	・周囲状況を含め、浄化槽形式が確認できるよう撮影
10	浄化槽設置状況	水平確認 ・マンホール蓋を外し、マンホール枠に水準器を置いた状態で、浄化槽設備士を撮影
11		水張り状況 ・ホースと注水状況を撮影
12		埋め戻し、水締め状況(1回目) ・浄化槽下半部まで埋め戻し、十分注水した上で突き棒等で突き固めている状況を撮影
13		埋め戻し、水締め状況(2回目) ・浄化槽上部肩口まで埋め戻し、十分注水した上で突き棒等で突き固めている状況を撮影
14		埋め戻し完了 ・完全に埋め戻した状況を撮影

NO.	作業項目等	必須条件（※注意事項）
15	上部スラブ砕石厚さ検測	一般部
※		駐車場
16	上部スラブ配筋状況	一般部
※		駐車場
17	上部スラブコンクリート厚検測（勾配をつける）	一般部
※		駐車場
18	嵩上げ高検測（0mmでも撮影のこと）	
19	ブロー設置状況	据付状況
20		アース工事
21	配管及び柵の設置状況（配管経路全てが判明できる必要枚数）	
22	放流先状況	公共用地
※		既設管利用
23	完了写真	

### 3. 補強工事等に伴う追加写真

NO.	作業項目等	必須条件（※注意事項）
※	擁壁、支柱(4-φ200)等の補強工事	・上記一般的な工事の写真で状況把握できれば良い
※	ポンプ槽内状況	・槽内ポンプ2台を撮影
※	ピット内状況	・ピット全景と、ピット内の排水口を撮影

令和5年4月より適用

伊達市 建設部 上下水道課 下水道施設係

電話: 024-573-5059

Email: [sewer@city.fukushima-date.lg.jp](mailto:sewer@city.fukushima-date.lg.jp)